

令和4年度地域包括ケアシステム検討委員会

項目	内容
令和4年度	事業目標 ① 介護予防活動の拠点となる「通いの場」等の育成 ② 通所付添サポート事業の推進 ③ 高齢者の生活を地域で支えるボランティアの育成
	目指す成果 ① 新たな「通いの場」が創設されることにより、地域で高齢者の介護予防が図れる。 ② 通所付添サポーターの養成により、事業の普及が図られ、高齢者が「通いの場」への参加がし易くなる。 ③ 介護専門職が不足する中、ボランティアによる高齢者の生活支援によって、在宅での自立した生活が継続できる。
	取り組み ① 第2層生活支援コーディネーターと連携し、各地域へ「通いの場」の創設を呼びかける。 ② 第2層生活支援コーディネーターと連携し、各地域へ通所付添サポーター養成講座の受講支援、事業運営の支援を行う。 ③ ボランティア養成講座を開催し、高齢者の生活支援を行うボランティアを育成する。
	年間予定 ① 地域包括ケアシステム検討委員会（年3回）：7月、10月、2月 ② 第1層協議体と第2層協議体の情報共有を図るため、生活支援体制整備事業連絡会を定期的に行う。 ③ ボランティア養成講座の開催。